

KIIA 北名古屋市 国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会
Kitanagoya City International Association (KIIA)
〒481-8531 北名古屋市役所 (西庁舎4階)
TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol. 44
2022. 11



ロシア軍のウクライナ侵攻

ヨーロッパで戦争が始まりました。報道によると、ロシアは、ウクライナに侵攻し、破壊と殺戮を繰り返す、東部4州を併合するという恥ずべき宣言を強行しました。ウクライナのゼレンスキー大統領は、徹底抗戦を呼びかけ、その情熱からEUの加盟候補入りを果たしました。終わりの見えない戦争が、今も、続いています。8月21日、小塚哲司氏(中日新聞元論説委員)をお迎えして、「ロシアのウクライナ侵攻について」を講演いただきました。以下は、その概要です。

緊急特別会合が開かれ、ロシア軍の「即時撤退」などを要求する決議案を141カ国の賛成多数で採択します。2月末の国連の安全保障理事会でロシアが非難決議案を拒否されたことを受け、緊急特別会合が招集されたのです。

ウクライナのゼレンスキー大統領は精力的に世界に支援を求め、3月8日、英議会でオランダの演説では、ロシアを第二次大戦のナチス・ドイツになぞらえ、当時の英首相チャーチルの言葉を引用しながら、西側諸国の協力を強く求めました。

3月14日、ロシアの国営テレビの夜のニュース放送中、アナウンサーの右後ろに若い女性が現れ、手書きの紙をかざし、「戦争を止めて」と声を上げました。彼女はスタジオで拘束され、警察署に連行されましたが、ロシア国内にも良識と勇気のある報道陣がいることを示しました。

驚いたことに、ロシア軍が侵攻からわずか2週間後、首都キーウ近郊から部隊を撤回させます。ウクライナ軍の抵抗が激しく、打撃が大きかったからでしょう。ところが

が撤退後のプチャイルピンなどで、民間人410人の遺体が見つかります。両手を後ろで縛られた遺体や多数の銃弾を受けた遺体もあり、ゼレンスキー大統領は「ジェノサイド(大量虐殺)」だと主張しました。プーチン大統領は「フェイク(偽情報)」だと反論しますが、ウクライナのベネディクトフ検事総長は戦争犯罪について捜査を始めたことを明らかにします。

また英紙は、ロシア軍将官の戦死は7人目で、指揮命令系統に混乱が生じている可能性を報じます。

ロシア軍の戦死者数も、ロシア国防省発表では1351人ですが、ウクライナ軍の推定で1万5600人と言われました。また4月14日、ロシア国防省は黒海艦隊旗艦の巡洋艦「モスクワ」が、ウクライナの対艦ミサイル「ネプチューン」の直撃で沈没します。さらにロシア国防省が、志願兵の年齢上限を撤廃したり、プーチン大統領が死亡した国家親衛隊員などの遺族に500万ルーブル(約1000万円)の補償金支給を命じる法令に署名するなど、ロシア兵の犠牲者が多く出ていることを裏付けました。

南都マリウポリの大規模な製鉄所にはウクライナのアゾフ大隊が構え、クリミア併合以来、親ロシアの武装勢力との紛争でも、難攻不落の戦いをしてきました。アゾフ大隊は元々、極右グループを中心に結成され、ネオナチ思想との関連性が指摘されたこともあり、「ウクライナの非ナチ化」を掲げるプーチン政権にとって格好の標的となったのです。ただ内務省傘下の国家警備隊に編入されて以降、政府からの圧力もあり、過激主義的なグループを排除されたと言われます。

EU連合も5月30日夜、ロシア産石油のEUへの輸入を禁止することを柱とする追加制裁で合意。発動後ただちに3分の2の輸入が止まる厳しい措置に踏み切ります。パイドン米大統領は5月31日、米紙への寄稿で、「ウクライナが停戦合意で有利な立場に立てるよう、高度なロケットシステムと弾薬を提供する」など、軍事支援の基本方針を明らかにします。フランスのマクロン大統領、ドイツのシヨルツ首相らが6月16日、ウクライナとEU連合のゼレンスキー大統領と会談、EU連合(EU)への加盟への支援を表明。月末には念願のEU加盟候補国となりました。

国際刑事裁判所(ICC)はオランダ・ハーグの主任検察官は、プチャイルピンで殺害されたウクライナでロシアによる戦争犯罪と人道に対する罪が行われたと信じる合理的な根拠がある」と強調しましたが、残念ながらICCに加盟していないロシアには捜査への協力義務がなく、プーチン氏ら政権幹部らを訴追するハードルはかなり高

国際秩序破壊

プーチンの蛮行

ロシアが今年2月末、ウクライナに軍事侵攻、虐殺を含め非人道的な蛮行を繰り返しています。ロシアは8年前の2014年に、黒海に面したクリミア半島を、軍事的圧力を加え、見せかけの住民投票という手段を使ってロシア領土に併合しています。無論、国際社会は認めず、ロシアを主要国G8から除名しました。ロシアはなぜ、世界からの批判を受けながら、無謀ともいえる政権転覆という行動に出たのでしょうか。

大きな流れから見ると、旧ソ連の崩壊から30年たち、天然ガス生産の飛躍的向上により、再び欧米に対抗できるほどの国力、軍事力を保持する大国に復活した背景があります。同じスラブ民族で、ソ連時代には農業、工業生産でロシアの片腕的存在だったウクライナが独立して離れ、西側の仲間入りを希望するようになりました。とりわけ欧米の軍事機構、北大西洋条約機構(NATO)に加盟することになれば、安全保障上、見過ごせ

ぬ脅威となつてしまいません。ウクライナを絶対にNATOに加盟させないために、ウクライナを「ロシアの一部だ」「ネオナチ」と決めつけて、国民を高揚させ、政権の転覆を目論んだと言えます。

昨年末、ロシアの軍事侵攻の兆候が顕著となった時点で、米口首脳による緊急会議が行われた後、ロシアは新たな安全保障体制を提案します。それは東欧からの事実上の軍撤回を迫り、まさに旧ソ連時代への復権への野望で、バイデン大統領には飲める内容ではありませんでした。

ロシアは提案が拒否されたとして、今年2月24日早朝、ウクライナの軍事侵攻に踏み切ります。さらに戦略核部隊に「特別警戒」を命令、いざという時は「核を使うぞ」という脅しを見せています。3月2日、国連総会(加盟193カ国)のウクライナ危機を巡る



いと思われず。

ロシアの脅威から、西欧とロシアの間で伝統的に中立政策を維持してきた北欧のフィンランドとスウェーデンが、米欧の軍事同盟である北大西洋条約機構(NATO)に加盟申請し、加盟30カ国が7月、加盟議定書に署名しました。

ウクライナが小麦などの穀物を世界に輸出してきた港が、ロシア艦艇による封鎖で、輸出できなくなり、アフリカ、中東などで食料危機が問題化します。しかし国連、トルコの仲介で、ウクライナとロシアが対応を協議。8月1日、第一号船が出航しました。

侵攻から半年。8月に入り、ウクライナ軍の南部での反撃が活発化します。ロシアがヘルソン州での住民投票の準備を進めており、ロシア併合が決まれば、同州への攻撃はロシア本土への攻撃とみなされる可能性があり、それをさせないために、米国から供与された武器を活用し、反撃を開始したとみられます。

ウクライナ軍はドニエプル川に架かる橋を破壊。クリミア半島では、ロシア空軍基地の、少なくとも8機のロシア軍機を破壊しました。

ロシア軍が3月4日に制圧していたウクライナ南東部ザポロジエ原子力発電所で、砲撃が相次ぎ、6基ある原子炉の一部でトラブル

ルが起きます。隣接する火力発電で起きた火災で、非常時の原子炉冷却などに使う電力供給系統が二度にわたり途切れしました。非常システムが働き、代替のディーゼル発電機により冷却水を確保しました。原発への外部からの電力供給がなくなり、緊急時に原子炉を冷やせない、炉心溶融(メルトダウン)につながる恐れがあります。このため国際原子力機関(IAEA)のグロッシ事務局長の調査団が急ぎ、9月1日から数日間、現地調査に入りました。

一方、ロシア極東の石油・天然ガス開発事業「サハリン2」について、ロシア政府が8月、新たなロシアによる運営会社設立を決定。国営ガスプロムが約50%のほか、英、シエルが約27.5%、日本の三井物産が12.5%、三菱商事が10%出資しています。その後、ロシア政府が、新たな運営会社の株式を三井物産などに譲渡することを承認しますが、今後不明です。

冷戦を終わらせたソ連最後の指導者、ミハイル・ゴルバチョフ元大統領が8月30日、病気のためモスクワで死去しました。91歳。しかしプーチン政権内には、ソ連邦を崩壊させた裏切り者としての見方が強く、葬儀も国葬でなく、プーチン大統領も公務を理由に参列しませんでした。

私たちの国際交流

沖村 柴山 玉

私の一日は、朝八時十五分からの中国語講座を聞くことから始まります。(テレビでは、イモトさんも学習されていますね。とても早い上達です。流石ですね。)

北名古屋市の講座は名古屋大学に来ている中国留学生の方々に教えて頂いています。おのおの方が、楽しく解かり易く、幅広く丁寧、工夫を凝らした熱心な授業です。例えば、最近の言葉、広大な国土の中での各地の言葉のニュアンスの違い、生活の中での流行の様子。はたまた、お料理まで教えて頂いています。身近な食材を使用した中国菜には、ジャガイモ(土豆)を酢で味付け、肉をコーラで煮る(砂糖不使用・豆腐で作る豆干等々)どれも驚くほど簡単で美味なんです。『很好吃』

私の交流

とてもお忙しい中、二胡の演奏会にも御一緒して楽しい時間を過ごさせて頂きました。その上、「解らない事が有れば、何時でも連絡くださいね。」の言葉には、ただただ感謝です。

中国語の講座を受講しているお陰で2019年には「台湾交流派遣事業」に参加させて頂きました。四国で飛んでいる八色鳥、近年この辺りでもよく咲いている高砂百合は、台湾から渡来した物です。日本原種の百合を台湾で品種改良され胡蝶蘭となり逆輸入されています。台湾初代総督の奥様は、日本人・台南のダムを建設された八田与一さん・世界三大峡谷鉄道「太魯閣鉄道」に日本人が携わっていた等、この機会を知り得た事が多く、諸施設での豊富な情報説明には益々関心が深まりました。又、

地元の方々との熱い歓迎・交流には感動しました。私も持参した折り紙でなんとか交流を図ろうとしましたが、生憎の台風で、到着が遅延してしまい、その機会が無く残念に思いました。しかし現在も、お世話になった方々との交流が続いている事嬉しいかぎりです。

今年の八月、「おりわ会」の展示会が有りました。「台湾交流派遣事業」に参加した皆様にお越し頂き、体験もさせて頂きました。お教



えするどころか逆に教えて頂きました。(小学校年生の方にですよ。)笑顔になりますね。市内は元より遠く市外・海外から年代、性別問わず、又期間中何度も足を運んで下さる本当に折り紙が好きな熱心な方等、大勢御来場して下さいました。皆様のおかげで、このような交流を持てる事に大変喜ばしく思います。謝辞

第11回 アジア太平洋 フィルムフェスティバル in 北名古屋

開催日 **2月11日(土)祝**

開催会場 **名古屋芸術大学 アートスクエア大ホール** (北名古屋市文化勤労会館)

あの時、誰かがピアノを演奏していたんだ。

PIANO ウクライナの尊厳を守る闘い
10:30-12:00 作品時間41分
ポーランド映画(2015年)
監督:ピータ・マリア・ドリイガス

百の診療所より一本の用水路を

荒野に希望の灯をともし
~医師・中村哲 現地活動35年の軌跡~
13:00-15:30 作品時間90分
ドキュメンタリー映画(2022年)
監督:谷津 賢二

開催の詳細につきましては、確定次第、ファクトブックなどで、ご案内いたします。

がいこくじんせいかつじょうほう

外国人生活情報サービス をご活用ください

地域で暮らす外国籍市民の皆さんの文化・習慣・言語などの違いから抱えている問題を、ともに考え、問題解決につなぐため、外国人生活相談サービスを行っています。〈予約制〉

日時 月~金曜日 午前9時~午後5時 場所 北名古屋市国際交流協会事務局

日本語学習支援ボランティア を始めませんか

外国籍市民やその子女の基礎的な日本語の学習支援を行っています。日本語で学習支援していただきます。初めての方、大歓迎です。

社会人向け	小中学校児童・生徒向け
日時 毎週金曜日 午後7時15分~8時45分	日時 毎週1回
場所 北名古屋市コミュニティセンター	場所 市内各小中学校

各種 **申し込み** **お問い合わせ** 等は下記までお願いします

北名古屋市国際交流協会 TEL **0568(22)1111** 内線 2400

〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階 FAX **0568(25)1800**

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp
 ファクトブック <https://www.kitanagoya-factbook.jp>
 フェイスブック <https://www.facebook.com/kitanagoyakiia>

文化庁 令和4年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用しています。(愛知県 令和4年度 地域日本語教育推進補助金)